



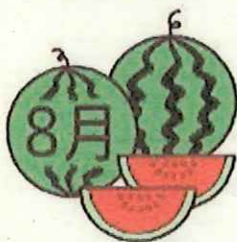
いぐみ 居組

No . 4 4 1
R 6. 8. 25
居組地区公民館

立秋

いつまでも暑い日が続きます

暑かった夏も立秋を過ぎ、少しですが過ごしやすくなりました。一方、東日本は線状降水帯や平年と違う台風の進路となり、災害級の被害が出ています。また、太平洋側では南海トラフの予兆であるかのような地震が発生し、イベントや海水浴など観光に大きな影響が出ています。地域によっては、82年振り



に猛暑日26日間続いた地域もあり、各地で異常気象が続いています。台風の進路もあまりないようなコースとなり、これから台風シーズンを迎え、当地もどんな災害が発生するかわかりません。あらゆる災害に備えるため、災害時の備品を用意したり、テレビ

や町からの情報には十分注意しましょう。

さて、去年の盆は台風で帰省客など早めに帰ってしまいサッパリでしたが、今年は好天が続いて、海水浴場は多くの観光客が来ていました。皆さん満足して帰ったのではないのでしょうか。

まだ、しばらく暑い日が続くと思います。体調を崩さないよう皆さん気をつけましょう。

県消防大会に居組分団が参加

7月28日(日)に三木市の県広域防災センターで「兵庫県消防操法大会」が開催されました。

今年の小型ポンプ操法の部は但馬の代表として新温泉町が参加することになっており、去年の成績で選ばれ、居組分団の参加となりました。成績は不本意な成績で終わりましたが、暑い中参加者は応援を含め全力で頑張りました。



人権推進強調月間

新温泉町では毎年8月を『差別をなくし人権文化をすすめる町民運動』の推進強調月間として、人権学習会、講演会など啓発活動に取り組んでいます。町民一人ひとりが人間として誇りをもって暮らせる町づくりを推進するものです。8月1日(木)には実行委員でのぼりを立て、チラシを配布し、啓発を行いました。



居組地区人権学習会開催

居組地区では8月2日(金)に婦人の家で「居組地区人権学習会」が開催されました。今年度は昨年度を上回る区民25名の参加がありました。

学習会では、ネット社会における部落差別と人権についての「大切なひと」という啓発ビデオを観賞した後、町人権啓発指導員の日浦智指導員による講話がありました。講話では、部落差別の歴史や今なお残る偏見や差別意識について、わかりやすく話をされました。障害者差別・男女差別などいろいろな差別がありますが、一人ひとりが差別をなくす努力をすることが大事であるということです。皆さんも普段から意識をして差別をなくしましょう。

新温泉町人権のつどい開催

8月3日(土)に夢ホールで「人権のつどい」が開催されました。昨年度町が実施した町民意識調査の中で、一番関心の高かった障がいのある者の人権をテーマとしての講演会でした。

「障がい者グループホームの意義」と題し、大阪公立大学三田優子先生の講演でした。さまざまな障がい者と関わり実践されてきたお話でした。ある精神障がい者の言葉で「人間関係に悩み、人に傷つけられ病気になったけど、回復したのもまた人の優しさだった。」



新温泉町総合防災訓練

9月1日(日)に新温泉町総合防災訓練が実施されます。町民の防災意識の高揚と地域防災力の向上を目的としており、第1部では地区ごとに自主避難訓練が行われ、区民の皆さんも避難訓練に参加をお願いします。

また、第2部では大規模火災防ぎょ訓練が実施され、これは居組地区内で行われます。第2部では、町や広域消防本部、町消防団、美方警察等が対象となります。特に、消防団以外区民の参加はないようです。



歴史の散歩道 28

医療2 診療所

診療所の設立 昭和26年(1951) 居組区へ診療施設のためと土地が寄付された。

「寄付採納願 ・・ 千葉縣市川市 田中新五 ・・ 西浜村長 澤田鐘治殿」 「開設許可申請書 ・・ 内科 外科 婦人科 其他 一般診療 ・・ 兵庫県知事 岸田幸雄殿」 11月10日許可が下り、診療所設置条例が作られる。

医師の就任 杉山高広医師。昭和28年(1953)から30年まで、鳥取市で診療を続ける。

鳥取赤十字病院・浜坂保健所勤務した岩美町本庄出身の巨島怜子医師が就任。退職後、巨島医院勤務。

遠州光男医師、釜石市出身。同31年退任。

4年間で3名の医師。僻地的・経済的な実情であろうか。誘致の奔走が断片的に推察できる。

三朝診療所・北条町診療所を経て、松村瑠璃子医師が就任。居組小学校医に指名されている。

山口又次郎医師は、鳥取市出身で東京警察病院・鳥取日赤病院を経て、着任した。

昭和36年(1961)、木造2階建て増築。昭和41年(1966)7月、居組診療所廃止。

廃止により、林医院(節・とく医師)居組分院が民間委託された。以後の期間・閉鎖時期は不詳。

住民の医療は、公立病院や個人医院へ移る。

(段秀和さん記)

居組ふれあい祭り開催

8月13日(火)に地区グラウンドで「居組ふれあい祭り」が開催されました。実行委員や有志の皆さんが企画運営をしており、賑やかな祭りとなりました。サザエのつぼ焼き、焼きそば、お好み焼き、かき氷、ヨーヨーつり、飲物などでもてなし、区民や帰省客の皆さん約300人が集い、楽しい一時を過ごしました。



ビンゴゲームでは、地区の事業所や読売新聞専売所、居組郵便局など多くの協賛をいただ



き、たいへん盛り上がりしました。協賛をいただいた事業所などありがとうございました。来年度もさらに盛り上げられるよう皆さん頑張ってくださいと思います。

9月の主な行事予定

- ◎4日(水)14:55~15:10 木谷宅前
移動図書館車来所
- ◎14日(土)8:30~ 公民館
浜坂西子ども教室
- ◎16日(月)10:00~ 地区体育館
居組地区敬老会
- ◎未定13:30~ 公民館
ポーセラーツ教室
- ◎毎週金曜日 公民館
いきいき百歳体操

居組の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	214名(0名)	(△5名)
女	252名(0名)	(△1名)
合計	466名(0名)	(△6名)
世帯数	229世帯(0世帯)	(2世帯)

※ △は減

【令和6年8月1日現在】

8

AUGUST

諸 寄

Moroyose-chikukouminkan

発行
第 339 号
令和 6 年 8 月 22 日
諸寄地区公民館

「健康ヨガ教室」を開催しました。



8 月 18 日(日) 暑い中体調不良の方もおられ、4 名欠席で、13 名の参加で 2 階和室で教室を開催しました。絶対に無理をしない、痛いときはその前でとめるそれが基本です。

先生から呼吸法も学びました。吸うとき、吐くときは、口から、鼻から、手は後ろに回し肋骨を押えるなど、色々の体験談をまじえながら話されました。9 月も皆さんやる気満々です。

9 月の健康ヨガ教室は、9 月 15 日 (第 3 日曜日) 午後 1 時より 30 分より 2 階和室で行います。8 月欠席の方はもう一度申込み下さい (センター掲示板前に記入)

昨年に引き続き諸寄地区人権学習会を開催しました。



【 差別のない社会、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざしましょう 】

今回の学習会の最初に DVD「大切な人」を視聴しました。テーマは「ネット社会における部落差別と人権」です。現代社会におけるインターネットは利便性が高く、SNSや動画投稿サイトなどを通して自由に意見表明することができるのが特徴です。一方で、インターネット上では他者からの評価が自身の評価と誤認し、部落差別、外国人差別といった偏見や差別を助長するような情報を発信する行為がみられます。ときに投稿者自身も、第三者から誹謗中傷を受けることがあり、現代深刻な人権問題となっています。人権啓発指導員の大森先生の講話を思い出してください。学ぶこと「正しい知識や感性・インターネットの使い方を学ぶ」「個別の人権課題について学ぶ・何が差別か、どこに差別があるのか」

諸寄区 ボランティア美化活動、毎月最終日曜日です。 今月は 8/25 です

午前 7 時から、約 1 時間の予定です。集合場所な漁港駐車場トイレ前付近集合です。

9月・10月の「つまみ細工教室」開催します。

今回は「菊の花」に挑戦します。



花瓶は含まれていません。各自で準備を！



見本はセンターに飾っています

9月28日(土) 10月26日(土) 2回の教室で完成します。

と き： 9月28日(土) 午後1時30分～4時
10月26日(土) 午後1時30分～4時
と ころ： 集落センター集会室
講 師： 野田 依子さん(新温泉町湯)
参加費： 材料費 4,200円 (2回分です)
持ち物： 手拭き・ハサミ・ボンド・ピンセット
申込期限： 9月20日(金) 新しい方のみ。
申込先： 諸寄地区公民館 前田(TEL 82-0584)
携帯 080-4692-4441

生け花教室を開催します！ 新規 参加者募集



[7/8 前回の 生け花教室の様子]

と き： 9月5日(木) 午後1時30分～3時
と ころ： 集落センター集会室
講 師： 伊森美佐枝さん
参加費： 1,500円(花代)+500円
持ち物： ①花器 ②花ばさみ ③新聞紙
申込期限： 8月31日(土) 欠席の方のみ連絡下さい。
申込先： 諸寄地区公民館 前田(TEL 82-0584)



ほっとサロンのご案内 新規 参加者募集



「みんなで楽しいひとときを！」

指導： 宮脇由美 先生(多子)

皆様のご参加を
お待ちしております



9月27日(金) 13時30分～集会室より

「ちょっとコーヒーを飲みに…」と、気軽におこしく下さい。

どなたでもご参加いただけます。



[実費 100円ご協力下さい]



**「藍染め教室」ハンカチーフ・ストール 10月に予定しています。
9月の公民館だよりで案内します。**

浜坂西小学校、PTA 奉仕作業が行われました。



8月17日(土)西小学校において、PTA 奉仕作業がありました。居組地区では盆船の後かたづけなどで欠席しましたが区からは 8 名の参加でした。事前に奥町の方でグラウンド周辺の草刈りをして頂き車の駐車場はスムーズに、大変お世話になりました。この日も暑い中の作業でしたが、PTA のお父さん、お母さん、そして児童の参加もあり、約60名の力で乗り切りました。校長先生をはじめ多くの先生も早出でありがとうございました。参加の区民の皆様、暑い中でしたが、お疲れ様でした、ありがとうございました。運動会楽しみです。9月14日秋季運動会予定です。

8月は、「差別をなくし人権文化をすすめる町民運動」強調月間です！



[8/1 の人権推進実行委員の啓発活動の皆さんの様子]

8月1日(月)、諸寄地区人権推進実行委員会で、7時30分より街頭啓発を行いました。

啓発用の幟(12本)を設置したほか啓発チラシ、グッズを配布しながら、人権文化の推進について、区民の皆さんへPRしました。区の実行委員、各町内人権教育推進員、民生委員の方々を含め、暑い中でしたが、のぼりの設置、グッズの手配り15名のご参加になりました。ありがとうございました。

== 諸寄青二才主催による盆踊り大会が昨年に引き続き ==

多くのイベントで盛大に開催されました。

うさちゃん音頭・アロハフラ・山吹会
そしてお楽しみ抽選会まで！



青二才のメンバーの方、前準備も含め当日と15日のかたづけ等お疲れ様でした。多くの区民の方も楽しんでいましたネ、たくさんのイベント楽しかったです。ありがとうございました！

= 9月の公民館講座のご案内 =

ほっとサロン 27(金) 13:30～集会室
 生け花教室 5(木) 13:30～集会室
 つまみ細工教室 28(木)(10/26・2回目) 13:30～集会室
 西小子ども教室 21(土)8:30～10:00 研修室
 健康ヨガ教室 15(日) 13:30～ 2階和室
 センター回り及び 10/5(土) 8:00センター入口付近に
 グラウンド除草作業 お集まりください。



習字教室 山本先生の指導を受けて、

その他・自主活動の教室

グラウンドゴルフ (毎週火木土日) 8:30～グラウンド
 習字教室 (毎週土) 15:00～研修室
 雪浜吟詠会 3・10・17・(火) 13:30～研修室
 山吹会 7・14(土) 13:30～集会室
 西小秋季運動会 9/14(土) (雨天の時は順延)



西小子ども教室の授業風景!

※教室終了後は、みんなで綺麗に、
 次の教室が気持ちよく使えるようにしましょう。



「8/15 精霊舟流し」今年は無事行われました!



昨年は台風の影響で精霊流しが中止になり、少し寂しいお盆になりました。今年は穏やかな天候に恵まれ執り行われました。ちょうちんと竹ササで飾り付けし、その後読経や焼香行い、故人や先祖の霊に手を合わせて供養。「西方丸」は船にひかれてゆっくり浜を離れ沖に向かいました。

諸寄と釜屋の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	514名(2名)	(△8名)
女	565名(△1名)	(△6名)
合計	1,079名(1名)	(△14名)
世帯数	484世帯(4世帯)	(△1世帯)

※ △は減

【令和6年8月1日 現在】

ひとつなみ

5月から暑さが続き、今も日本の各地区で連日の猛暑日が報告されています。皆さんも昼間の外出は控え、家ではエアコンを利用しながら元気にお過ごしください。

7月からパリ五輪が開幕、日本選手団は海外開催で最多の金メダルを獲得し、団体競技(体操、レスリング、卓球)個人でも初のメダルの獲得も多く、また新競技でもメダルを量産してくれました。東京五輪の無観客からパリではたくさんの観衆が全選手に拍手を送り続けました。私達にとっても連日の報道で一喜一憂し、17日間が幕を閉じました。その後夏の全国高校野球選手権が開幕、各地区47校が、連日キビキビした熱戦を繰り広げています。5回終了時に10分間のク・リングタイムで選手も水分補給、この暑さで選手もスタンドの応援団も頑張っています。ベスト8が出揃い今日はお休み。その休みに筆を執っています。もうバテ気味ですネ、いつまで続くこの暑さ、

お盆にかけてご家族帰省して元気な顔を見ましたか!それが大きなエネルギーになります。

皆さん、又、お元気な姿見せてくださいね、頑張ってこの夏乗り切りましょう。

おおば地区

公民館だより

令和6年8月号

今年の夏は猛烈に暑く、そして熱いオリンピックの夏でした

今年の夏は全国的に猛暑に次ぐ猛暑に襲われて大変でした。お盆を過ぎた今でも連日真夏日が続いています。もうすぐ稲刈りが始まるのに、この暑さはいつまで続くのでしょうか。心配です。

7月の終わりから始まった パリ オリンピックでは日本人選手の活躍で毎日が楽しく、明るい気分になりました。

あと2週間もすれば稲刈りが始まります。

たいへん 暑い中での作業になると思います。

農家の皆様方には体調に充分に気をつけて頑張ってください



公民館長 小谷 明

8月14日(水) 七釜 地区で 数年振りに 盆踊りが復活

8月14日(水) 七釜地区でコロナ以来数年振りに盆踊りが復活しました。

夜 屋間の暑さが少し和らいだ頃(21時ごろ)、七釜地区の盆踊を見に行きました。コロナで何年も中止になっていましたが今年やっと復活しました。

以前より踊り手が少し少なく寂しい気もしましたが、盆踊りを復活した地区の皆様の熱意にこれから先、大きな希望がもてると感じました。

盆踊りが終わると、ビンゴゲームがはじまり、このゲームにはたくさんの方々が参加され当選するたびに大きな歓声が上がっていました。



(今回撮影に失敗してしまい、この写真はコロナ前に撮影したものを掲載しました)

9月の		公民館事業計画	
書道教室		オカリナグループ(Loveグース)	
期 日	令和6年9月7日(土)、21日(土)	期 日	9月の木曜日
時 間	午前 9:00~	時 間	午後1:30~
場 所	三谷コミュニティーセンター	場 所	三谷コミュニティーセンター
メディカル・ヨガ教室(第1教室)		メディカル・ヨガ教室(第2教室)	
期 日	令和6年9月11日(水)	期 日	9月 12日(木)
時 間	午後 7:30~	時 間	午後 7:30~
場 所	新市ふれあいセンター	場 所	浜坂南小学校
カラオケ教室			
期 日	9月19日(木)		
時 間	午後 7:30~		
場 所	二日市ふれあいセンター		

8月の 公民館活動報告	
書道教室	オカリナグループ(Loveグース)
令和6年8月3日(土) 参加者は 8人 8月17日(土) 参加者は 8人	8月 随時 参加者は5人
メディカル・ヨガ教室(第1教室)	メディカル・ヨガ教室(第2教室)
8月 7日(水) 参加者は 5人	8月8日(木) 参加者は 9人
カラオケ教室	
8月22日(木) 予定です	8月20日 午後7時 より 大庭地区人権学習会を浜坂南小学校にて 開催 予定です。

!! 御 案 内 !!

9月14日(土)～16日(月) 新温泉町文化協会主催の「文化のつどい」を以命亭にて、
開催します

活け花、短歌、俳句、5行歌の展示です

9月15日(日)には お茶会(無料、先着100名)でご招待いたします



これらの写
真は
昨年の展示
会の様子で
す。



令和6年
8月号



御火浦

三尾地区
公民館だより

発行
令和6年8月22日

残暑お見舞い申し上げます。平素は、公民館活動にご理解、ご協力ありがとうございます。
パリオリンピックはメダルラッシュで金・銀・銅合わせて45個のメダルを取ってくれました！
日本選手の頑張りに時差で夜中に競技が有り寝不足が続きました。

お盆には身内・親戚の方が多く帰って来て三尾も人口が増え賑やかになってます、盆踊りも講習会のおかげで浴衣を着て踊ってくれる方が多く、又上皇踊りで盛り上がりました！

台風の到来する時期になります、関東・東北では次々来る台風で交通機関がマヒ状態です。これからこちらにも向かって来る台風が有ると思いますので気を付けましょう。

今年は例年に増して残暑が厳しく、エアコンが無いと暑さが凌げません。まだまだ暑い日が続いていますので、農作業、家の中でも熱中症に気を付けご自愛下さい。

令和6年7・8月 公民館及び地区他行事

7月27日(日) 午前8:00～

青推協水産教室(漁業体験)

漁協・実年会協力・公民館便乗

青推協・子ども会・実年会総勢50人



お楽しみの魚のバーベキュー！

漁師さんに食べて飲んで頂きました

夕方からお楽しみ会



かき氷・フランクフルト・ヨーヨー釣り
サザエ焼き、仕上げは皆で花火！

ベラ、カサゴ、赤水、次々釣り上げる



7月21日(土) 芸能のつどい

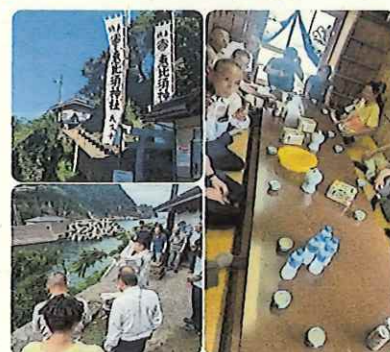
沢山の観客を魅了しました



ブルメリアに新しいお友達が増え、
可愛く賑やかになりました！

7月20日(土) 午後10:00

恵比須神社例祭



神楽終了後お神酒で雑談

患病息災・大徳安全を祈って頂きました

盆踊り講習会

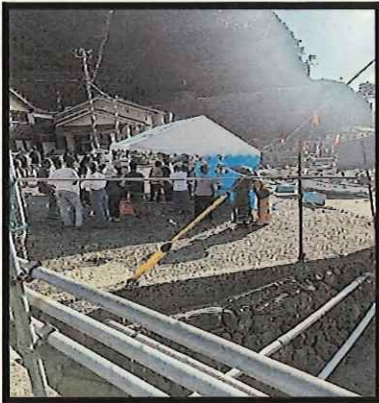


コロナで5年ぶりに行われる盆踊りを盛り上げようと初めて実施されました

昔から伝わる上皇踊りも踊って、教えて頂きました

8月13日 午後5:00～

今年も初盆の仏迎えが有りました



8月25日(日)麒麟獅子舞フェスタ 10時～

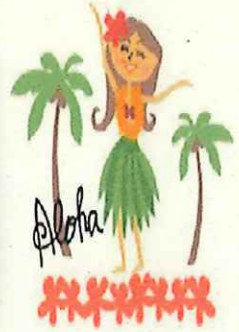
岩美中央公民館にて開催されます。鳥取各地の獅子舞が見られます。時間が有れば是非ご来場ください。

三尾麒麟獅子舞は15時頃からですが



人権月間開始のイベントとサンビーチ七夕にブルメリア・メアリーが参加してくれました

8月1日 午後16:00～たそがれコンサート



8月7日 サンビーチ七夕まつり

8月14・15日 午後8:00～

5年ぶりの恒例の盆踊り！暑い中婦省客も参加で賑やか！

浴衣姿での踊りが良いですね



消防団主催でかき氷のサービス

8月公民館・地区・他活動(予定含)

随時 いきいき百歳体操(すこやかクラブ)

随時 やまざくら ふれあいサロン

1日(木) たそがれコンサート(ブルメリア・メアリー参加)

7日(水) サンビーチ七夕まつり(ブルメリア・メアリー参加)

13日 仏迎え行事

14.15日 墓参り・盆踊り・仏送り

17日(土) 人権学習会 午後7:30～

21日(水) メディカル・ヨガ教室

23日(金) 東小学校意見交換会

24日(土) 地域別文化財生涯学習講座

25日(日) 麒麟獅子舞フェスタ(三尾麒麟獅子出演)

9月公民館・地区・他活動(予定)

毎週火曜日 いきいき百歳体操(すこやかクラブ)

随時 やまざくら ふれあいサロン

2日(月) 小中学校始業式

7日(土) 浜坂中学校運動会

18日(水) メディカル・ヨガ教室

21日(水) 東小学校運動会



お 盆

お盆には、各地域で先祖の霊をまつる様々な行事や盆踊り、納涼祭などが行われ多くの方々が参加され大変賑わいます。

帰省した同級生や幼馴染と久しぶりに出会い、懐かしく楽しい時間を過ごされた方も多かったのではないのでしょうか。

お盆を過ぎると朝晩は涼しさが増し稲穂も頭を垂れ始め、季節の移ろいを感じます。しかし、日中はまだまだ暑いですし農作業も忙しくなる時期です、体調管理にはくれぐれも気を付けてお過ごしください。



対田夕涼み会 (8月10日)

リズム遊び教室

8月10日(土)に浜坂東小学校で開催しました。キーボードに併せて「花火の歌」「お祭りの歌」など夏の歌を歌ったり踊ったりしました。また、ヨーヨーやワッフル屋さんなど縁日のお店を作って楽しみました。



夏休みおもちゃ教室

8月10日(土)に「アトリエあとな」で夏休み工作教室を開催しました。今回は、動物が一回転する「でんぐり車」や「輪なげ」を作りました。思い思いに色付けをして個性的な作品に仕上がりました。完成した「でんぐり車」を台の上から転がすと、見事に一回転してくれて思わず歓声があがりました。



久斗グラウンドゴルフ同好会

今回は初めて午後スタートで行いました。グラウンドが大変乾燥して、参加者20名はスコアメイクに苦しましましたが、熱中症に留意して無事終わりました。

※次回定例会は、
9月1日(日)午前
8時30分プレー開始です。(七理)



第5回(8月4日)定例会の結果

順位	氏名	打数	ホールイン
優勝	越田 みつ彥	60打	1本
2位	田中 健城	65打	1本
3位	寺内 利正	65打	0本
4位	尾崎 八重子	66打	0本
5位	岡坂 伴子	66打	0本

久斗地区人権学習会のご案内

今年度も「新温泉町差別をなくし人権文化をすすめる町民運動」8月推進強調月間の取り組みとして、久斗地区人権学習会を開催します。

内容は、「ネット社会における部落差別と人権～誰もが一人の人間として尊重される社会の実現を目指して」をテーマにした、人権啓発ドラマ「大切な人」の上映と、新温泉町人権啓発指導員によるお話で約1時間10分の予定です。多くの皆様に参加をいただき、人権意識の更なる高揚と誰もが誇りを持って暮らせる町・地域を目指しましょう。

日 時 8月24日(土) 午後7時00分から8時10分

場 所 浜坂東小学校 ミーティングルーム(体育館2階)



自然を楽しむ「葛(くず)」



葛(クズ)は秋の七草のひとつとして万葉の時代から日本人の心に親しまれてきた植物で、この時季に良い香りのする紅紫の花を咲かせます。

今では残念ながら野山に生えるまま放置され、フェンスや他の植物などに絡まったりして厄介者扱いされることが多い野草です。ところが葛は、古くから漢方薬や茎の繊維で布を織ったり、葛粉の原料などとして用いられています。美味しく食べられることも考えると、雑草としてただ駆除するのはもったいないような気がします。葛の葉は栄養価が高く、ビタミンC、カルシウム、鉄分、イソフラボンなどが豊富に含まれており健康と美容の効果が期待されます。柔らかい葉を天ぷらにするとサクサクとして美味しいですし、おひたし、和え物、炒め物にも合います。また、葉を乾燥させた葛の葉茶は、手軽に葛の栄養をいただくことができます。

公民館事業のご案内

◇ストレッチ対田教室

リラックスし無理のないよう徐々に体をほぐし、軽やかに動ける体を目指しましょう。

日 時 9月9日(月) 9:00~10:30

場 所 対田公会堂 2F 和室

講 師 阿瀬宏太(柔道整復師)

◇キッズ体操

就学前の子どもを対象に、遊び感覚で幼児期に必要な運動能力を身につけます。

日 時 9月14日(土) 10:00~11:00

場 所 浜坂東小学校体育館/ミーティングルーム

講 師 竹田紗和子 対 象 親子

◆季節を楽しむ会

身近な場所を散策しながら、採取した野草を使ったお茶やスイーツを作り味わいます。

日 時 9月14日(土) 13:00~14:30

場 所 アトリエあとな(対田283)

講 師 浜田昭文 参加料 200円



公民館事業は日時や場所、内容などが変更になる場合がありますので、参加を希望される方は事前に連絡をくださるようお願いいたします。

久斗地区公民館連絡先

〒669-6728 新温泉町対田 283-1 (浜田)  久斗地区公民館
TEL/FAX 0796-82-2962 e-mail: kuto_tiku@yahoo.co.jp

久斗山地区公民館だより



令和6年
8月号

22日発行

久斗山地区公民館

【ご挨拶】 この夏最大のイベントといえば、なんと言ってもパリ五輪(開催期間:7/27~8/12)でしょう。連日、熱戦が繰り広げられ、TV観戦しながら日本を応援、熱帯夜と重なって寝不足になった人も少なからずいたようです。その成果はメダル数45個、金メダルの数は20個とアメリカ(40)、中国(40)に次いで第3位と素晴らしい成績でした。今回はスノー・クワリツグやカーボート、ブリッジといった新種目が採用となり、世界を舞台にした若者のめざましい活躍が注目されました。その間、国内は相変わらず猛暑、集中豪雨、さらには南海トラフ地震の予兆のような地震の発生と心配ごとは尽きませんが、そんな夏もぼちぼち終わりかな…。

【猛暑で御嶽山(3,067m)も暑かった!】 民謡「木曾節」で御岳さんは夏でも寒いと歌われている、長野県木曾と岐阜県にまたがる御嶽山(標高3,067m)に、7月27日に登ってきました。国内では14番目の高さがあり、独立峰では富士山に次ぐ高さがあります。2014年9月27日に火山が噴火し、山頂付近にいた登山者58人が犠牲になり、今も13人が行方不明です。いたましい災害から10年を経た今年、7月19日より立入り規制されていた王竜頂上から最高峰の剣ヶ峰までが緩和されました。当日は午後に一時雷雨がありました。朝からいい天気ですが日差しが強く、寒いところかずっと暑くてすっかり日焼けしました。



御嶽山剣ヶ峰山頂(標高3,067m)より眼下に望む一ノ池、二ノ池の火口湖(令和6年7月27日)

【子ども会、夏のお楽しみ会】

夏のお楽しみは色々あるけど、野外でみんなでBBQも楽しみの一つです。10日の夕方から、久斗山・境子ども会のお楽しみ会が開催され、資源ゴミ回収でお世話になった村の大人もご招待されました。まだ暑さの残る夕方から準備、テントを建てて、炭を熾し、地元で収穫されたピーマンやカボチャなどの野菜をみんなで調理しました。さっそくウィンナーや鶏肉、牛タンなどを網にのせ、焼けたところから美味しくいただきました。お腹がそこそこ満たされたら綿飴製造機で綿あめを作ったり、マシュマロを焼いて食べたり、暗くなってきたら花火もしました。灯りにいつの間にか大型のウスバカミキリが飛んできて捕えたり。暑さを忘れて楽しい夏の一時を満喫しました。大型のウスバカミキリも飛んできた



地元産の野菜を調理



綿あめを作ります



暗くなったら花火



焼けたお肉から美味しくいただきます



【夏の朝はラジオ体操から】

夏の一日はラジオ体操から始まります。週末はちょっとお休みしていますが、7月22日より毎日、久斗山ふれあいセンターの前で朝6時半より体操をしています。はじめはまだ眠気が残っていますが、体を動かしているとスッキリしてきます。子どもと保護者で人数が少ないので、村の人の参加も大歓迎です。



【人権のまち、8月は人権啓発月間】

差別をなくし人権文化をすすめる町として、8月は人権啓発の月です。1日は「たそがれコンサート」が開催され、猛暑の今年は多目的集会所の2階ホールでフラダンスや浜坂中学吹奏楽部の演奏がありました。2日の久斗山すこやかワザのお話し会でも、人権のDVDを鑑賞しました。23日(金)は夜7時半より人権学習会です。ぜひ、ご参加下さい。



【河川愛護】

4日、朝6時半より地区総出で久斗川の河川敷、約900mの草刈り作業を行いました。草は、毎晩のようにシカが出てきて食べるので以前のように多くはありませんが、シカの忌避植物が繁茂しています。日中は猛暑が続いており、少しでも涼しい早朝の作業でしたが、約2時間の作業を終えるころには、みなさん汗びっしょりになっていました。事前に塩アメを配給し、冷えた飲物を配って熱中症にならないよう気を遣い無事に作業を終えることができました。お疲れさまでした。



【故人を偲び、初盆供養】

14日のお盆に、初盆となるお二人の故人を偲んで、祭壇を祀って地区でご供養しました。コロナ以後、盆踊りをするパワーは無くなりましたが、せめてお盆ぐらいいは亡くなった祖先に想いを馳せ、久しぶりに会う帰郷した同級生と懐かしい話に花を咲かせるのもいいものです。深刻な少子高齢化の限界集落村の存続も危ぶまれる中で、お盆のひと時を大切にしたいです。



○令和6年 9月の行事

- 1日(日) 「兵庫県但馬地域合同防災訓練」(8:00~9:00 自主避難訓練)
- 7日(土) 浜坂中学校・夢ヶ丘中学校 運動会
- 14日(土) 久斗山自然教室「夜の鳴く虫観察会」(18:00~21:00 久斗山地区公民館)
- 19日(木) 「シワガラの滝トレッキング」(9:00~15:00 上山高原エコミュージアム)
- 21日(土) 浜坂東小学校 秋季運動会



霧ヶ滝トレッキング

～絶景の渓谷！上空にイヌワシは羽をかく！～

令和6年9月26日(木)

時 間	午前9:00～午後15:00
集 合	上山高原ふるさと館 9:00
コ ー ス	上山高原ふるさと館出発 9:00 霧ヶ滝渓谷入り口 9:40 霧ヶ滝渓谷 昼食 12:00 霧ヶ滝渓谷 13:00 霧ヶ滝出口 14:30 ふるさと館到着 15:00 ※集合で霧ヶ滝渓谷まで移動



持ち物 弁当、雨具、トレッキングシューズ(長靴)、登山の道具あり
参加費 大人 2000円
その他 小雨決行ですが長時間の多い場合はコース予定を変更
定 員 30名 定員になり次第締め切ります
※社会状況によって予告なく中止する場合があります。ご了承ください。

問い合わせ先 特定非営利活動法人上山高原エコミュージアム
TEL: 0796(99)4500 FAX: 0796(99)4601
E-mail: uoyama-eco@uoyama.or.jp



コガネグモ ♀
昼間でも網のまん中で堂々としており、黄色と黒の縞模様の腹部が目立つ

四季の久斗山生物だより
コガネグモ (クモ類)
夏に網を張る大型のクモの代表種。田んぼや畑に面したわりと開けた林縁などに、昼間でも垂直の大きな円網を張っていて、二本の脚をくっつけX型にし、そこから網にジグザクの白い帯をつけています。
近年、全国的に数が減っている、絶滅危惧種に指定されている県もあります。

かってに音話 蜘蛛の意図 第一話

作 一いつこう

蜘蛛ほど、自然界で糸を巧みに使って生活している生き物は他にいません。蜘蛛の糸は体のどこから出ているかご存じですか？口から？脚の先から？いえいえ、蜘蛛の糸は尻の穴の近くにある「糸口」から出た粘りのある汁が、空気に触れると瞬時に糸になるのです。これがさらにより合わさって強い糸になります。その汁の成分は、生き物の体を作っている蛋白質だと言われています。
ある夏の夕暮れ、一匹の鬼蜘蛛が森の外れの木と木の間に巣を張ろうとしていました。枝先から頭を下にして一本の糸でぶら下がった蜘蛛は、糸から違う糸を伸ばしました。その糸は軽く、木々の間を流れる風に乗って空中を漂い、離れた別の木の枝先に絡まりました。それが判った蜘蛛は糸を引いて弛みを取ると、その糸を伝って、強い糸を引きながら別の枝先に移動しました。それで枝と枝の間にしっかりと糸が渡されました。蜘蛛はそれを足がかりに、ぶら下がったり、斜めに糸を引いたりして枠を作りしました。次にその枠の中央から放射状に糸を張り、中央の縦糸の集まる部分から、外に向けて粗めに螺旋状に横糸を張りました。その横糸を足場に、外側から中央に向けて細かく、丁寧に横糸を張ってゆきます。この横糸はちよと変わって、小さな粘りのある球が数珠つなぎに着いています。球の中央まで横糸を張り終わると果は完成のようです。鬼蜘蛛は頭を下向きにして、脚を上げて動かないか真つ暗になりました。空には何星もまはっていました。鬼蜘蛛は待つのです。(つづく)

赤崎地区公民館だより

8月号



公民館HP

あかさき

題字 山基洞宗

歳時記



▶二十四節気：処暑 しょしょ 8月23日～9月7日頃

暑さが和らぐ頃。穀物が実りと同時に台風の到来する季節。

8月23日～8月27日頃 綿柎開（わたのはなしべひらく）

8月28日～9月1日頃 天地始肅（てんちはじめてさむし）

9月2日～9月6日頃 禾乃登（こくものすなわちみのる）

▶二十四節気：白露 はくろ 9月8日～9月22日頃

草花や木には朝露が。日中の暑さも和らぎ秋の気配が近づく。

9月7日～9月11日頃 草露白（くさのつゆしろし）

9月12日～9月16日頃 鵲鵲鳴（せきれいなく）

9月17日～9月21日頃 玄鳥去（つばめさる）

暮らしHP



お盆行事

▶ 萬燈会・御施餓鬼会・河原地蔵送り

8月1日にはお寺の門に迎え旗が掛けられ、施餓鬼棚には三界萬霊十万至聖（さんがいばんれいじほうしん）のお位牌に向かい、朝夕お経を唱えます。東日本大震災の年に書かれた玄侑宗久氏のエッセイを紹介します。

【有縁無縁】 玄侑宗久エッセイ 7月「法光」うらぼん号より一部抜粋

——お盆になると、「三界萬霊さんがいばんれい」あるいは「有縁無縁うえんむえん」などという言葉をよく目にされることと思う。

三界とは、人間の心性しんしようによる欲界、色しき界、無色界という三つの世界。人は誰でもこの三界のどこかに住むという認識から、「三界萬霊」とは命ある全ての存在を意味する。また「有縁無縁」とは、それら全ての命が、たとえ直接的にふれあわなくともじつはしっかり繋がっているという認識を示した言葉である。——中略——「私」にとっての先祖は間違いなく千二十四人おり、「あなた」の先祖もたしかに同じだけいるのだが、つまりこれは、同じ人物が両方に数えられているということだ。今の日本人全体で考えること、なかには百人以上同じ人が数えられている、という人々もきっと無数にいることだろう。つまり我々は、意識はしていないが、ほとんど皆親戚なのである。縁がないと思っている人々さえも、じつは全てが有縁なのである。思えばお盆というもじつに不思議な儀式ではないか。餓鬼道地獄に堕ちた目蓮尊者の母親を救うのに、どうして修行僧たちに供養するのか。それでは坊主丸儲けだと思う人だっているかもしれない。しかしそれは、誰かを救いたければ繋がり全体に供養しようということだ。ネットワークそのものに供養する物や心を差し上げ、その平等な分配によって無縁だと思い込んでいる人々にも供養が届くようにと配慮される。その際に、ネットワークそのものを確実に体現しているのが僧侶だと考えられたのである。

もともと中国で考え出された施餓鬼は、洪水で亡くなった多くの人々を供養するために始められた。洪水を防ぐための灌漑事業は、歴代皇帝たちの重要な仕事だった。それでも追いつかずに死んでいく無数の人々を、供養する形態が「施餓鬼」として考案されたのである。今年、三月十一日に起こった東日本大震災で、私は痛切にこの「施餓鬼」の「有縁無縁」という言葉を思い起こした。——

全文はこちらから→

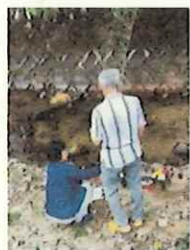


野良素人のつぶやき

New

▶畑の中の微生物と体の中の微生物(1)

まだまだ日中は暑いですが、日陰や夕方になると過ごしやすくなりました。個人的に鳥取や豊岡に出かけることが多いのですが、これらに比べて新温泉町の気温は2~3度低めで、身に応える程度が違うように思います。この気温の違いは植物にとってどう反映されるのかが気になるところです。野菜のタネの袋に、暖地、中間地、寒地などの表記があり、播き期がずれています。浜坂周辺ではどの程度の日数のずれになるのかが気になるところです。判断の方法を教えてください。



昨年8月15日に台風7号の影響で大雨が降り、今年も2度ほど大雨が降りました。その結果、田井川の環境が変化し、河原の石や土砂が溜まって高くなり、盆送りの六地藏を作るのが容易になりました。また、昨年京都府美山在住の方の話では、積雪の減少によりシカが増え、山の植生が劣化して土砂流出が増え、河床が上昇しているとのこと。自然環境は一見変わらないように見えても少しずつ変化しており、それが大災害のきっかけになることもあります。行動範囲が狭まり山の変化に気づかないことが心配されるため、定期的な川や上流の状況確認が重要であり、村の草刈りなどの年中行事の重要性を実感しています。

7月号では「化学肥料を使うと植物が怠ける」ことについて触れましたが、今回の紹介本『土と内臓』は微生物が作る世界について述べています。この本は2016年に初版が発行され、土壌と人間の内臓にいる微生物が健康に与える影響を詳述しています。著者の一人が癌を発見した経験や、米国の子供の肥満と食生活の関係についても触れられており、食を通じて土や地球環境まで考えることの重要性が強調されています。微生物の存在についての誤解を解くためにも、この本は非常に有益です。非常に内容の濃い本です。ぜひ皆さんも手に取って読まれることをお勧めします。私はこの本が農業関係の本に紹介されていたのを見て読みたくなりました。歴史的な読み物としても読み応えがあります。野良素人に興味深い知見を与えてくれる部分をつまみ食的に紹介します。

——「光合成の発見」フランダースの化学者で医者ヘルモントは、1634年に土壌肥沃度と植物の生長に関する研究を始め、神の介入を否認したため教会と衝突し、数年間自宅軟禁された。その間、ヘルモントは2kgのヤナギの苗木を90kgの乾燥土に植え、水だけを与えた結果、5年後に木は75kg増加し、土の重さはほとんど減らなかったことから、植物は水を取り込んで成長すると結論づけた。また、ヘルモントは28kgのオークの木炭を燃やして27.5kgの二酸化炭素が生成されることを発見した。1世紀後、スイスのド・ソシュールがヘルモントの実験を再現し、植物が水と二酸化炭素を太陽光の下で合成して成長することを実証し、これが光合成の発見となった。——



ド・ソシュールは、植物が炭素を土壌からではなく空気から取り入れることを発見し、植物が光合成によって基本的な元素を得ることを証明しましたが、当時の植物学者はヘルモントの灰に含まれる他の必須要素を、植物がどのように取り入れるのかという新たな課題に直面しました。一方、農民は畜糞が作物の生長を助けることを経験的に理解していました。19世紀初頭の植物健康に関する研究は初歩的で、元素が土壌から植物へ移る経路や微量栄養素の重要性についての理解も未熟でした。そして、自然哲学者らは土壌の有機物が植物の成長を助けると考えていましたが、腐植が水に溶けないことが証明されるとその考えは否定されました。植物が化学的に必要とする元素について最も不足する元素がその植物の生長を決めるという、「最小律」が普及しました。

1804年ドイツの探検家アレクサンダー・フォン・フンボルトが持ち帰ったグアノ(固化した海鳥の糞)はリンPを多量に含み、窒素Nは畜糞の30倍も含む高い栄養価を持つことが発見されます。19世紀末にグアノが掘り尽くされると、窒素N・リンP・カリウムKからなる化学肥料が普及しました。その結果、農学は応用化学の専門分野へと発展しましたが、この過程で土壌を複雑な生物学的システムとして見る視点が失われました。収穫量が作物の健康と同じ意味で捉えられ、土壌生物は根絶すべき害虫と考えられるようになります。そんな中、1888年ドイツ人化学者ヘルマン・ヘルリーゲルとヘルマン・ウィルファルトは、エンドウの根の瘤に住む微生物が大気中の窒素を植物が吸収・利用できるアンモニウムイオンに変換することを発見しました。これにより穀物とマメ科植物を輪作する昔の慣行栽培が、土壌の窒素を減らさない理由を説明できましたが、当時は近代農業の基礎として生物学より化学が重要と考えられていて、注目されませんでした。

硝酸塩は近代戦争の高性能爆薬に不可欠であり、ドイツはイギリスの海上封鎖に対抗するため1909年にハーバーボッシュ法を開発して合成窒素の生産を可能にしました。戦後、この方法により西欧などで窒素が工業規模で生産され、肥料の集約的使用によって農業生産が劇的に増加しました。その結果、20世紀中に農業生産は倍増し、1950年代にはハーバーボッシュ法による窒素固定が生物による窒素固定を超え、化学肥料が近代農業の基礎となりました。このような進歩は専門家と工業化学によって確立されました。

野良素人のつぶやき

New!

▶畑の中の微生物と体の中の微生物（1）

そんな中、収穫を増やし作物の病気を防ぐという課題に対して、違う手法をとったのがイギリスのサー・アルバート・ハワードでした。彼は有機物が土壌肥沃度を回復させる作用を発見しましたが、腐植が植物の栄養になるという考えは既に信用を失っており、農学の権威筋は彼の主張を信じませんでした。彼は1940年に『農業聖典』を出版します。その一部を次に引用します。いずれ詳しく紹介する予定です。

——1910年までに私は、菌類学者、昆虫学者、細菌学者、農芸化学者、統計科学者、情報交換機関、化学肥料、噴霧器、殺虫剤、殺菌剤、その他の近代的試験場のあらゆる高価設備に少しも支援されることなく、病虫害に侵されない健康な作物の栽培方法を習得した——



公民館行事

▶ 8月25日(日)赤崎地区公民館人権学習会にご参加ください

【日時】2024年8月25日(日)

午後7:00～8:10頃

【場所】赤崎地区公民館 会議室（椅子席あり）

【講師】大森 真次 指導員（浜坂西小学校校長）

＊観賞後、指導員様からのお話

ビデオ鑑賞（上映時間34分）の後、人権啓発指導員の浜坂西小学校校長、大森先生より30分程度の講話があります。各地区区長・人権教育推進員・各地区公民館運営委員の方々は地域の方々への参加のお声かけ、よろしくお願い致します。



【テーマ】「ネット社会における部落差別と人権

～誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざして～

【作品内容】物語の主人公・愛依は、学友の大哉がインターネットに投稿する動画が、被差別部落について差別的であることに気づきながらも言い出せずにいました。幼少期に可愛がってもらった綾女の住居が動画内において差別を助長する内容で晒されたことをきっかけに、愛依は動画を削除するよう告げ、過去に綾女にしてしまった差別につながるような自らの過ちとも向き合います。（兵庫県 公益財団法人兵庫県人権啓発協会HPより）

夏休み！ 藍染

▶ 8月3・4日の藍染め体験 てんやわんやで大騒ぎ

にほんご広場ハピタンとブンダバーさんの藍染教室は、てんやわんやのうちに終わりました。ハピタンさんのほうでは、手順をGoogle翻訳で作成してあとは身振りてぶり。カタコトの単語と、ボランティアさんの通訳でなんとか乗り切れました。ブンダバーさんの方は、2日目ということもあり余裕のはずでしたが、寄る年波は隠せずで、ヨレヨレでした。みなさんごめんなさい。そんな頼りない講師でしたが、楽しんでいただけたでしょうか。もっと丁寧にとか、伝えきれないこととかたくさんありました。ぜひ機会があれば、また参加してくださいね。



ハピタンの藍染め体験&国際交流

ブンダバーの夏休み藍染め体験



夢ホール開演 断家生活三十周年

桂吉弥独演会



令和6年9月7日(土) 開演 18:00 開演 18:30
新温泉町文化体育館 夢ホール
大人 2,000円 高校生以下 500円 (当日200円増)

記念講演会

九谷赤絵の魅力

中国の赤絵と比較して
九谷の極致の

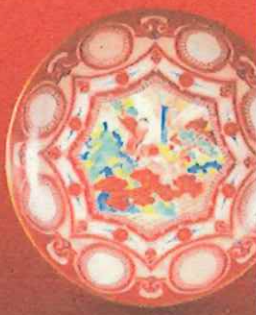


2024.9.14(土)

九谷赤絵の極致

宮本屋敷と飯田屋八郎右衛門の世界

2024.9.7(土) 11.24(日)



8750 それでも私は人をなおすんだ

BLACK

9.1 RUN - 10.6 RUN

美術館(元) KYOTO

ウクライナ緊急支援のお願い

小さな命の子が、戦火から救済を待っている。小さな命の子が、戦火に巻き込まれ、ウクライナとロシアで被害を受けている。支援を。

パレスチナ子どものキャンペーン

ガザ緊急支援

9月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
◆ビーチサッカー-FESTA2024(浜り)-9/3・中学校 始業式 ◆兵庫東・飯田地域合同 防災訓練 大安	田井いきゞ百歳体操 友引 新(新月)	◆人権相談日(町セ・文化会館) 赤崎いきゞ百歳体操 先負	◆人権セミナー(多目) ◆宇都野学園 定例講座(多目) 凶滅	大安	◆子どもたちの一展(町セ)-9/16 夢ホール 寄席 ◆浜坂中・夢が丘中 運動会 赤口 白鼠	
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
◆子どもたちの手作り工夫作品展(町セ)-9/16 ◆ローストビーフ作り・年の瀬贈り物(秋祭) 先勝	田井いきゞ百歳体操 先負	赤崎いきゞ百歳体操 凶滅 上弦	◆戦後祝賀事業 大安	赤口	◆浜坂ファミリー釣り大会(町セ) 先勝 ◆9:00・道の駅 創業祭 ~9/16	
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
◆子どもたちの一展(町セ)-9/16 ◆恒馬牛クイズ大会 ◆久谷・三谷・細田 まつり(久谷・三谷・細田) ◆港村 八幡神社例大祭 友引	田井いきゞ百歳体操 ◆用土 まつり 凶滅	赤崎いきゞ百歳体操 ◆指杭 まつり 大安	◆シワガラの滝 トレッキング(上山) ◆八田統一まつり(千谷越前獅子舞) 赤口	先勝 ◆秋の全国交通安全運動 ~9/30 友引	◆秋の全国交通安全運動 ~9/30 ◆浜坂北小・南小 秋季運動会 友引	
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
◆秋の全国交通安全運動 ~9/30 ◆秋分の日 無休休日 ◆世界の恒馬牛まつり(牧公) 先負 秋分	田井いきゞ百歳体操 大安	◆住民交流人権講座(文化会館) 赤崎いきゞ百歳体操 赤口 下弦	◆いい風景の日(ゆ〜ら〜館) 先勝 ◆9:00・霧ヶ峰トレッキング(上山) ◆移動図書館 第4次曜 和田 14:25-14:40 赤崎 14:50-15:05 田井 15:50-16:05 指杭 16:10-16:25	友引 ◆9:00・浜坂北小・南小 秋の遠足	◆福富・新市・辺地 まつり(福富) ◆浜坂・ゆめつこ・明星認定 こども 先負	
29日	30日	1日	2日	3日	4日	5日
◆秋の全国交通安全運動 ~9/30 ◆ウチウラン-秋公)-9/30 ◆桂の滝トレッキング(上山) ◆町ソフトボール大会(浜体) 大安 ◆七釜 まつり(七釜越前獅子舞) 凶滅	田井いきゞ百歳体操 ◆古市・久斗山・焼・高木・正法庵 参詣いきゞ百歳体操 ◆温泉地域統一秋まつり(歌長太神楽) 赤口	◆人権相談日(町セ・文化会館) ◆赤崎いきゞ百歳体操 ◆和谷・熊谷 まつり(和田越前獅子舞) 凶滅 新(新月) 金曜日食	◆人権セミナー(町セ) ◆和谷・熊谷 まつり(和田越前獅子舞) 先負 新(新月) 金曜日食	勇野寺 開山忌 凶滅	◆夢ホール 室くじ文化公演 ◆少年野球新人大会(藤公) ◆春菜 まつり ◆浜坂北小 PTAリサイクル活動 大安	

赤崎地区公民館HP

<https://akasaki.site/>

赤崎地区公民館へのお問い合わせ

☎669-6714 兵庫県美方郡新温泉町赤崎631番地

☎(0796)82-3678 公民館長 二階堂 寿江(にかいどうとしえ)

FAX (0796)82-5563

電話(携帯) 090 8233 0843

Mail akasakicc@icloud.com

メールアドレスQRコード➡



春來地区公民館だより

春來



8月

令和6年8月20日

第75号

(文責 田中篤幸)



日本の夏、真っ最中

第5号です。最初に、6月22日～23日にお詣りした高野山団参の様子を紹介します。春來を朝6時過ぎに出発し、高野山金剛峯寺に着いたのは昼過ぎでした。

但馬からは、バス8台、参加者約280名の大きな団体となりました。

長谷部管長猥下のお話を拝聴しましたので、心に残ったところを紹介します。

「弘法大師は今もおわします。困った時に



”南無大師遍照金剛”と、となえれば、『こうしなさい』『がんばれ』の音が聞こえてきます。」と言われました。

※ちなみに、猥下(げいか)とは、高僧に対する敬称です。

※「おわします」は「ある、居る」の尊敬語です。

ランプシェード教室(6/29)



この日の教室には浜坂の三尾地区から5名の参加者がありました。一人一人に講師がつきっきりで指導し、ほぼ半日で一つの作品を作り上げました。その手順を学習した参加者が、今後、三尾地区で広めてくれることでしょう。私も参加しましたが、落ちこぼれてしまい、家に持ち帰って、なんとか一日がかりで仕上げることができました。ポイントは裏側(内側)です。寒冷紗(遮当ネット)と障子紙を使い、丁寧に仕上げるのができるか否かだと感じました。私の作品は家の仏間に展示しました。なかなかのものだと自分を褒めてあげました。

企画展、今後の予定など

★今後の予定★

8～9月

切手アート展&木の枝工作展
(展示中)

10～11月

組み木、おもちゃ展 (予定)
浜田 昭文 氏

12月～R7・3月 (休館)

R7・4～5月

子どもの絵 絵画展 (予定)
松崎直樹 氏 所蔵

R7・6～7月

先人の掘り起こし (予定)
阪本善行 氏 所蔵

★展示希望者募集中!!★

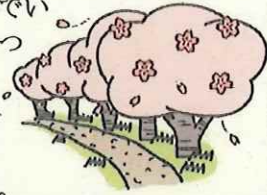
あなたも春來地区公民館企画展示室に作品を展示してみませんか。絵画、工作、手芸、写真、俳句、その他、どんな作品でも結構です。希望される方は、気軽に電話をしてください。お待ちしております。(春來地区公民館長 田中篤幸 090-4494-2896)

「木の枝工作」よもやま話(1)

今から30年ほど前、自然学校専門指導員として、県立兎和野高原野外教育センターに勤務している時、「森の工作インストラクター養成講座」を開講しました。その中で「木の枝工作」の技法を研究し、講師を務めました。

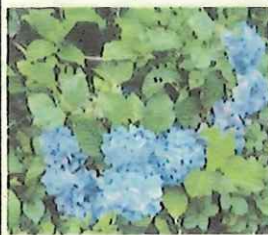
木の枝はどれでも使えるのですが、『桜』が一番だと感じています。今回、出品した作品は、旧春來小学校校庭の桜の木の枝を中心に制作しました。

「もっくん」と当時から呼んでいました。そのもっくに手足をつけて、動きをつくるのがポイントです。来年の夏には、町内の小学生を対象とした教室を計画・立案しているところです。



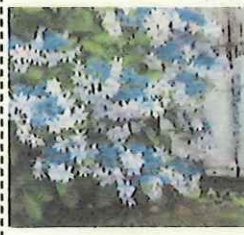
春來の自然

「アジサイ」



紫陽花は花の色によって花言葉が変わります。写真のように紫、青色は「冷淡」「無情」「浮気」「神秘的」「知的」「辛抱強い愛」です。「辛抱強い愛」のモチーフ(動機である着想)は江戸時代、ドイツの医者シーボルトが愛した女性、「お滝さん」によるものと言われています。

「ガクアジサイ」



額紫陽花はあじさいの原種の一つです。装飾花が中心の両生花を囲んで額縁のように見えるのが特徴です。花言葉は「謙虚」「控えめ」です。

この装飾花は、がくが変化したもので、本来の花はとても小さく装飾花の内側にあります。この花は乾燥に強いことも特徴です。

あっちゃんの夏休み(5)

「祭の屋台」

小学校時代のお小遣いは10円が基本でした。それを貯金し、祭の特別なお小遣い、100円くらいでしょうか。それらもって屋台に買い物に行くのがとても楽しみでした。100円は当時お札でしたね。(肖像は板垣退助、昭和49年に発行が停止されました。)

春來では、神社の入口、旧公民館の前とお寺の境内にお店が出ていたように記憶しています。品物はどれもこれも、宝石のようにピカピカに輝いていました。観るだけでも心がワクワクしました。黒いピストルのおもちゃ、スーパーボール、落下すると音の出るロケット、紙製の飛行機、ブーメラン、シャボン玉、役者のメンコ(ぱっちゃん)、音の出る風船、爆竹、空気でジャンプするカエル、色とりどりのビー玉・・・etc

全部ほしいのですが、お金は限られているので、その中でどれにするか悩むのも楽しかったような気がします。

その悩んで買った物は、その後、どうなったのでしょうか。いつのまにか記憶だけを残して、消えてしまっているのです。

幼い頃のミステリー・・・それらは、家を改築する時に、奥の方から懐かしい思い出と共にひょっこりと顔を出すことがあります。



ななむら

第110号
発行：照来地区公民館
責任者：館長
☎ 92-1738

令和6年8月1日現在
世帯数：517世帯
人口：男 632人
女 722人
計 1,354人

『星空観察会』を開催しました！

7月27日（金）照来地区公民館において、照来小学校の児童及び保護者を対象に「親子で星空観察会」を開催しました。

参加申し込みが12名と少なく、二度案内放送をしましたが、増えず、逆に体調不良で当日2名の欠となり、結局10名の参加となりました。

講師は、昨年と同じく豊岡市日高町の飯田浩規さんをお願いしました。今年は、地区公民館横にある天体観察ハウスの天体望遠鏡を使用して星空観察をする予定でしたが、10年以上使われていなかったからなのか、すぐには使用できない状態で断念……。

参加は少ないは、天体望遠鏡は使えないは、最悪の日となりました。

それでも参加者は最後まで楽しそうにしていました。それがせめて

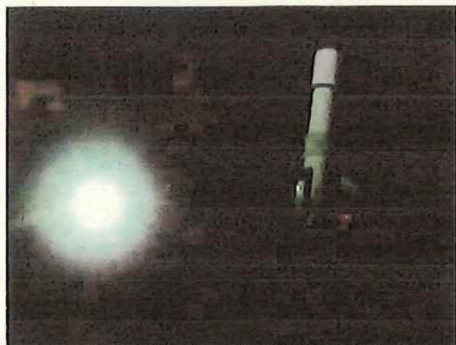


もの救いです。観察会は、午後7時から「地区公民館」の中で夏に見える星についてなぞなぞを交えながら話しをしていただきました。

その後、外も暗くなり星が見えるようになったので、外に出て飯田さんの天体望遠鏡で星空を観察しました。（左の写真）

途中、流れ星が2度流れたり、人工衛星が動いていることに子どもたちは感動していましたが、若干1名流れ星を見ることができず悔しがっていた児童もいました。

また、レーザーポインターで星の位置を指すと「オー！」といった歓声が今年もあがっていました。まるで星まで届いているように見えるため、星が確認でき非常にわかりやすかったと思います。



8月は差別をなくし人権文化を
すすめる町民運動推進強調月間

『人権を考えるつどい』

8月3日（土）「夢ホール」において、「人権を考えるつどい」が開催されました。

最初に、「差別をなくし人権文化をすすめる」標語・ポスター優秀賞作品の表彰式がありました。

【標語部門】優秀賞4点

- 『やさしさは つながっていくよ あなたから』
- 『いじめ見て 見て見ぬふりも いじめだよ』
- 『大丈夫？ 声かけしよう まず僕が』
- 『いろんな形 個性のパズル つなげ築こう 共生社会』

照来小学校3年	中井 佐 綾 さん
浜坂南小学校5年	中 島 希 維 さん
夢が丘中学校3年	中 井 栄地郎 さん
照来小学校PTA	北 川 陽 介 さん

【ポスター部門】優秀賞4点

- ゆめっこ認定こども園 宮 脇 成 那 さん
- 浜坂南小学校2年 岡 田 莉 那 さん
- 浜坂北小学校5年 問 端 希 心 さん
- 浜坂中学校3年 脇 本 結 子 さん



宮脇成那さんの作品

最後に『障がい者グループホームの意義～共生社会を障がいのある人とともに創るために～』と題して、大阪公立大学現代システム科学域 准教授 三田優子さんが講演されました。

講演のまとめとして、『あなたが自分の「住まい」「家」に求めるものが、障害者にとっても大切なものに違いないのでは』また、『嬉しくて帰ってくる、疲れて帰ってくる、悲しい気持ちでたどり着く……そんな「わが家」がどんなところであつたらいいのか、障害者とともに考えることが重要』と締めくくりました。私がこの講演で印象に残ったのが、「社会性（社会人としてのマナー等）のない人が専門性を振りかざすと始末におえない。特に大学の先生に多い。」と言われたことでした。はて？三田先生も大学の先生では？それから、「地域には障がいのある人以外にも、外国人、被災避難者、余命宣告を受けた人、希少難病者等々さまざまな人が暮らしている」ということ。いつか自分がその立場になったとき、どんな社会であってほしいのか考えさせられるものでした。

今後の主なイベント

照来の小さな文化祭！ (照来っ子フェスティバルと共催)

- 日時：令和6年11月16日(土)
～11月17日(日)
■場所：照来小学校 体育館他



展示できるものであれば何でも結構です。
ご協力お願いします。
今から出展準備をお願いします！

今年は、先日の「全国高等学校書道パフォーマンス選手権大会」で2連覇を果たした「鳥取城北高等学校」の書道部に来ていただきます。

照来地区敬老会

- 日時：令和6年9月16日(月)
午前10時00分 開会
■場所：照来小学校体育館
■内容：開会行事&アトラクション

照来ふれあいフェスティバル

- 日時：令和6年10月13日(日)
午前8時30分 開会式
■場所：健康公園グラウンド
■内容：グラウンドゴルフ

ぐるっと照来！スタンプラリー

- 日時：令和6年10月14日(月)
午前8時15分 開会式
■場所：照来地区公民館前(開会式)
照来7集落(各区公民館)

照来の歴史(64)～神社シリーズ～桐岡『前原神社』

温泉町郷土読本には『創立はわからない。本殿を持たず、杉の霊木を仰いでいる。明治6年10月村社となった。一名大力大明神ともいう。なお、境内には、保食命を祀る稲荷神社及び明治27年11月6日同村須賀より移転した。素盞鳴命を祀る須賀神社がある。祭神は「猿田彦命」一説には「大己貴命」また「手力男命」とも言われている。神体はなく、杉の大木を祀る。』とあります。

また、「ふるさとの記録きりおか」には『口碑により、現在の前原神社について往古の状態を推察してみると、この村に住みついて神を祀ったはじめは、大杉の根元に樺のほこら樹を置きそれに神霊を移し祀ったのだろう。明治の初期に大杉さんの前に小さなお堂があり、草葺きの屋根替をした記録がある。徳川幕府十一代将軍徳川家斉末期の文化十年の桐岡宗門改めをみると、当時戸数二十四戸百十人が住んでいたことがわかる。当時は大杉さんより須賀(堂の森)に神社を建て祭祀していた。現在の須賀社と春日社である。須賀社の神殿造りの技法等素人の私共には分らないが、明治二十七年十一月まで村の鎮守としての堂の森にあったことは間違いない。堂の森は自然林で灌木杉等が茂り、真竹藪であった。南面にあった大古賀ノ木の株中腹の大杉等株があった。現在でも桐岡字八十四番地前原神社として字限図にのこっている。記録では明治六年十月村社として指定になっていることからみると現在の拝殿跡のお堂とは当時の籠り堂ではなかろうか。現在の社務所が新築されるまで二間四方のコモリ堂があり戦中武運長久を祈願のため宮ゴモリをしていた。』とあります。



拝殿



須賀社

春日社

- 保食命(うけもちのみこと) = 食物を司る神。世界に五穀をもたらした豊穰の神様。
- 素盞鳴命(すさのおのみこと) = 八岐大蛇退治(やまたのおろちたいじ)で有名な日本神話の中のヒーロー。
- 猿田彦命(さるたひこのみこと) = 進むべき道を照らす道開きの神。道祖神と同一視されることも。
- 大己貴命(おおあなむちのみこと) = 大国主の命の青年期の名前。
- 手力男命(たちからのおのみこと) = 天照大神の隠れた天の岩屋の戸を手で開けた大力の神。
- 宗門改め(しゅうもんあらため) = 江戸幕府がキリシタン信仰を禁止するために設けた制度。家ごと、個人ごとに仏教信者であることを檀那寺に証明させたもの。

『前原神社境内にある大きな石の由来』

皆さん、桐岡の「前原神社」境内に大きな石（写真）があるのをご存知でしょうか。昭和世代の方は良く知っているのではないかと思います。何故なら前原神社境内は、「照来幼・小・中合同運動会」の昼食場所であり、この石の上で弁当を広げ食べていたからです。

私は、ずっとこの石のことが気になり、桐岡の方に色々聞いたり調べていました。すると6月に行われた「照来小学校百五十周年記念式典」の講演で、講師の村尾和俊氏が最後にこの石のことを話されました。

また、桐岡の同級生に「この石のことを知らない？」と聞いたその日の夜に、「家の中を整理していたらこんな資料が出てきた。（下記資料）」と連絡がありました。同級生いわく、この石の資料を探していたのではなく偶然だったそうです。

それは、桐岡の故長谷坂一三さんがこの石のことについて調べた資料を故長谷坂勝之さんに渡されたものでした。

私は、忠魂碑として運ばれたものとは露知らず、石に座って弁当を食べていました。



神社境内内東庭残存石の由来 （原文）

この石は忠魂碑として 飯野西山、宮脇峠下より、昭和十二年七月六日、人力を以て十日間を要して搬出されたものである。

旧照来村には 日清日露戦後に於て戦歿者英霊の祭祀する忠魂碑なきため 村においては之の建之に念頭配慮したとき在郷軍人会より建設の要請もあり機運も熟し 当時の村長井上信之助氏より適当なる碑石の捜石の申し出を受け八方捜し求め漸く飯野字西山、宮脇峠下山中で発見、村長及兵事係在郷軍人会長等現地踏査して 適選なることを認めたが 此の搬出には在郷軍人が主体となることに決したのである。然しながら現在のような道路でなく 唯 宮脇峠に通ずる狭小な一米巾の農道で急傾斜、急曲線で先達者が所々に至る処を道路の補修しながら石は檜の木馬を造り これに乗せワイヤロープで縛り道面には丸木を敷き、ある急坂個所には附近の太木根元にワイヤロープを巻き付け徐々に吊りおろし万難を排除しながら木馬引き経験者を有する方の運転により綱を引き飯野部落に到したのは一週間を要した。一安心したが次に大きな関門に直面した。照来川を渡川するため飯野堂前の土橋を渡す外はない。この重量の石を渡すには 落橋の恐れありて橋桁に補強束を要して 塩山に通ずる旧道より急坂を下り安全を確認しながら通し堂前旧県道に到したときは一入喜び皆安堵した。

次は飯野～桐岡間の急坂道を運ぶ方法。これまでの様な危険はないが、登坂 引上器（サンキリ）で巻き上げるか又は牛馬と人力で引くか諸種の意見もあったが 結論は学童（五年生以上）男女総動員して綱引縄で引張ることに決し 村をして学校長に協力方を要請したところ 当時の校長 田村甚蔵氏は共鳴して自から陣頭に立ちて教職員を督励し その綱引の様想は運動会演技のようであった。

関係団体の御協力の下 御蔭様で無事故にして目的地前原神社境内に搬出到着したのである。

時昭和十二年七月六日であった。

このとき予想もしない明け七月七日支那事变勃発報導が役場より伝達され大動員下令の予告に接し 自宅に於て待期せよの指示があり 数日後、在郷軍人殆どの方が召集令状（赤紙）が交付されたのである。

追 記

この石の搬出の中核となった野田実蔵氏は津浦線の要所 馬敵戦で 坂出禎市氏は徐州攻略戦 禹王山山頂で その他多くの方々戦死者は この石が忠魂碑として祀れていることを知らず眠っていることゝ偲び話す。

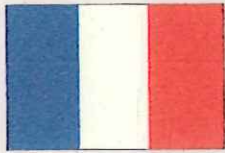
平成二年八月

作者 長谷坂一三

メダルラッシュのパリオリンピック！でも

17日間の熱戦を繰り広げたパリオリンピックも8月11日（日本時間12日）閉幕しました。

開幕前には、高速鉄道の設備が破壊されたり、トライアスロン会場に使われたセーヌ川の水質問題等があり、心配しましたが無事終えました。



このオリンピックでの日本選手の活躍は目を見張るものがあり、数えきれないくらいの感動を与えてくれました。

結果、日本のメダル数は海外開催の大会では、金メダルの数、メダルの総数（金メダル20個、銀メダル12個、銅メダル13個）ともに過去最多だということです。



ただ、残念だったのが、私が見ていてもあきらかに誤審と考える試合がたくさんあったように思います。ネット上では「誤審ピック」といった言葉まで生まれているようです。

そんな中、先日のテレビ番組で、こうした誤審に対してSNSで選手や審判、運営スタッフ等に誹謗中傷が相次いでいると報道されていました。これは我々が家や仲間と言っているのは違い、世界中の人が見ていますし、まして、誹謗中傷する行為自体良くないと思います。また、誤審以外にも、柔道女子で2回戦敗退となった「阿部詩」選手にも誹謗中傷があったそうです。本当に残念です。

私は、個人的に兵庫県出身ということもあり、阿部兄妹を応援していましたので、「阿部詩」選手の兄「阿部一二三」選手が金メダルを取ったときには泣きそうになりました。（実は泣きました。）



20個 12個 13個



『新型コロナウイルス』に感染しちゃいました！

8月初め、何となく体が怠く熱っぽいなと感じていました。まあ、田んぼの草刈りをして疲れたのだらうと思っていたのですが、体温を計ってみると37.6度あり、病院に行くと即「新型コロナウイルス」に感染しています。と言われました。看護師さんが「ものすごく多いですよ！」と言っていたので、これは皆さんにお知らせした方がいいと思い、私の症状を記します。（個人により症状は違います。）

まず、熱は最高38.3度でしたが私の中では高いとは言えません。以前インフルエンザに罹ったときは40度出ていましたし、その時に比べればやさしいものでした。それから、少し喉の痛みを感じたことと少し下痢気味でした。病院に早く行ったこともあり、その程度ですみ2日ほどすると熱も下がりました。

私は軽く済みましたが、重症化する方もいると思います。新型コロナに感染することは、決して恥ずかしいことでもありませんし、隠す必要はないと思います。早めの受診をお勧めします。

私は聞かれると「新型コロナに感染しちゃいました！」と伝えています。その方が相手にとっても自分にとってもいいのではないのでしょうか。



蝉の抜け殻が

日本では、セミの抜け殻（空蝉）は、良いように言いませんが、外国では長い時間土の中で過し、羽化した後空に飛び立つことから「再生のシンボル」とか「大きく成長する前兆」また、セミの抜け殻が中々落ちないことで「粘り強さ」などと言われているようです。

ところが、私の場合は見つけてすぐに新型コロナウイルスに感染してしまいました。

私は、会議や行事等欠席し多くの皆さんにご迷惑をおかけしましたが、身体を休めるいい機会となりました。これから再生します。

家の裏で見つけました！



照来出身の高校生全国大会へもう1人！合計4人に！

前回号で、照来出身の高校生3名が全国大会に出場と掲載しましたが、もう1人いました。

●令和6年度全国高等学校総合体育大会出場！

鳥取城北高等学校 ソフトボール部 岡田 華 選手（丹土）



8月号

はった

令和6年8月22日



地区公民館周辺の草刈り作業

梅雨が明けて暑さが厳しくなった7月28日の早朝より、各区の役員さんが中心となり八田地区公民館と体育館、八田防災広場周辺の環境整備をされました。地区公民館の周りも普段なかなか手の行き届かない所まで大変きれいにしていただき9月からの公民館事業が安全に気持ちよく実施することができます。公民館活動を支えていただいている多くの方に感謝しながら、今後とも事業推進に努力していきたいと思っております。本当にありがとうございました。

さて、盆が過ぎて数日経ちますが依然として猛暑が続いています。八田地域の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

地域内を回っておりますと、収穫を待つ稲穂が黄金色に豊かに実り、刈り取りの準備はできつつあるようです。農作業をされている鐘尾区営農組合の方にお話を聞きますと、「今のところ稲は順調に生育しています。今月の27日か28日くらいから刈り取りを始めると思いますよ…」と話しておられました。暑い中での作業になると思いますので、どうぞ健康安全に気をつけて収穫作業をしてください。



豊かに実り収穫を待つ稲

コロナ禍の影響もあり、しばらく開催できなかった各区での「納涼大会」「盆踊り」が今年は天候も良く盛会に実施され、それぞれの会場で子供から大人までたくさんの皆さんが楽しむことができました。右は千原区において5年ぶりに地域で開催された盆踊りの写真ですが、地元の高校生や帰省して来られた家族の皆さんがどんどん輪の中に入り、大きな円になって踊ることができたようです。

各区でご尽力頂いた「NPO法人千麒麟」「鐘尾青友会」「鐘尾横丁」「千原若一会」等の皆さん感謝いたします。今後とも地域の活性化のためによりしくお願いします。



第2回「男の料理教室」から

7月28日（日）第2回男の料理教室を行いました。今回は参加者の希望もあり、「魚の三枚おろし」をメインにした献立を考えていただきました。参加者は10名、今回初めて参加された方も熱心に調理に取り組んでおられ、楽しく有意義な料理教室になりました。次回の予定は11月です。興味がある方は是非ご参加を！



「アジのたたき」「白ご飯」
「ピリ辛キュウリ」「ジャガイモと甘塩鮭の味噌汁」
「ナスと鶏の南蛮漬け」

参加者より



時間はかかりましたが、夏の昼食としては大変おいしくできました。特に「ナスとトリ肉の南蛮」「アジのたたき」はもう一度食べたいです！

今回初参加でしたがたいへん楽しくて自分の料理のレパートリーも増えました。次回また機会があれば是非参加したいと思います。

公民館だより前号でもお知らせしましたが8月24日（土）午後7時より八田文化交流会主催の「八田地区ふれあい納涼大会」が開催されます。盛大に開催できますようご協力をお願いいたします。また、同日午後1時30分からは八田地区公民館・新温泉町青少年育成推進協議会共催イベント「小学生体験教室～動くおもちゃをつくろう～」を実施します。どんなおもちゃが完成するか子供たちも楽しみにしていることと思います。どちらの事業も、次号「公民館だより9月号」で様子をお知らせします。お楽しみに！

公民館からのお知らせ

グランドゴルフ・ボッチャ練習会

◇9月25日（水）

9時～11時30分

◇会場 八田防災広場

八田地区体育館

※ 天候によって日程を変更することがあります。ご承知おきください。

宮脇『鷺滝遠足』

※公民館だより5月号でご案内しましたが、宮脇「鷺滝」の遠足を計画中です。期日は10月の中旬を予定していますが詳細につきましては、後日お知らせいたします。

八田・奥八田グランドゴルフ交流会

◇10月26日（土）

◇会場 八田防災広場

八田・奥八田グランドゴルフ交流会、今年で3年目の開催になります。奥八田の皆さんと交流できる良い機会です。是非ご参加を！

みあけ

29号

奥八田地区公民館だより

令和6年8月22日

残暑お見舞い申し上げます

秋きぬと 目にはさやかに 見えねども 風の音にぞ おどろかれぬる

立秋の頃に詠まれた 古今和歌集 藤原敏行の句です。

風鈴も うちわも扇子も 追いつかず 最後の望みは エアコン頼み



令和で詠まれた短歌です。昔は、風の音で秋の到来を感じたようですが、暦の上では、立秋過ぎ暑中見舞いから、残暑見舞いになっても、この異常な暑さはいつまで続くのでしょうか。

どこが秋だと言いたくもなりますね。しかし、朝晩少しずつ気温に変化が感じられたりと・・・夏から秋の交換は、まるで、紙芝居のようにぱらっとある日突然めくられていくのではなく、夏の中に、そっと、いつの間にか秋が忍び込んでいくんですね。まだまだ暑い日が続きますが、皆さまお体ご自愛下さい。

盆踊りの起源は、平安時代中期当時活躍していた僧侶により、節に合わせて念仏を唱え、念仏に合わせて踊るようになったのが盆踊りの誕生とされています。念仏踊りが先祖を供養する盆踊りとなりました。今では、音頭を出される方も踊る方も少なくなりました。昔は、お盆と言えば盆踊り、子供も大人も最大の楽しみでした。今年は、海上と岸田が14日に1日のみ踊られました。踊る阿呆にみる阿呆 同じ阿呆なら踊らなそんな。盆踊りの良いところ①地域住民の繋がりが深まる。②気分が晴れる。③有酸素運動で筋力を高める。④バランス、敏捷性が向上する。⑤骨密度が高まる。こんな良い事いっぱいの盆踊り。皆さん、来年は、是非とも踊らなソソソですよね。

「館長のひとりごと」照りつける日差しの下、家族や友の面影を追った。終戦から79年を迎えた15日、各地は鎮魂の祈りに包まれた。苦しみは何年たっても消えない。世界では武力による犠牲が絶えず、戦火が身近に迫るとの危機感も高まる。人々は、世代を超え不戦を誓い、平和への思いを新たにしたい。

(16日の日本海新聞より)

終戦の日、広島、長崎の原爆投下・・・8月は、特に平和について考えてしまう。今年も、8月6日がやってきた。午前8時15分・・・テレビ中継に合わせて1人画面に向かい黙とうをした。79年前も広島、長崎は、同じように夏の日差しの照りつけるいつもの日常だったに違いない。それが、一瞬にして尊い命、全ての物をいとも簡単に奪われた。まるで、地獄絵と化した広島、長崎・・・今も、長崎も広島も原爆の傷跡は決して消える事はない。広島、長崎に原爆投下された8月を、終戦の日を、私たちは決して忘れてはならない。そして、原爆の怖さを戦争の怖さを、未来へとつないでいかなければならない。

地球上から全ての核兵器がなくなるまでは。

石橋たらい漕ぎ競争・・・8月10日(土)



連日の猛暑に、たらい漕ぎ競争は涼やかな風を運んでくれました。8月10日(土)に、石橋池でたらい漕ぎ競争が開催されました。参加者の皆さん、なかなか思えないくらいに悪戦苦闘。転落した人もどこか涼しそう。楽しいアトラクションもあり、参加されたみなさん真夏の行事に大満足されてました。用意して下さったスイカ、そうめんも凄くおいしかったです。来年は是非とも皆さまも参加してください。(私事ですが、小2の孫が初めて、たらい漕ぎ、豆腐の早食い競争に参加。夏休みのいい思い出作りになりました。「ばあば、楽しかった。来年も挑戦したいなあ。」の感想でした。)

【9月の予定です。】

健康麻雀教室20日(金)8:30～ 習字教室21日(土)9:00～

グランドゴルフ、ポッチャ講習会 9日・23日(月)8:30～

なっちゃんのリメイクの会 14日・28日(土)9:00～

映画(DVD)鑑賞会を計画しています

秋の農作業を終え、懐かしい映画を見て、(笑)って、ゆっくり秋の疲れをとりませんか。

日時・・・10月6日(日) 9:00～ 場所・・・みあけ交流館

映画・・・釣りバカ日誌2001年版 出演 西田敏行 三国連太郎